

Tips : シングルページを利用する

Copyright © EMIT Japan Corporation

概要

今までに作成されてきた教材を一番簡単に WebCT で利用する方法は、WebCT のシングルページを利用することです。「教材を WebCT にアップロードして、対象ファイルを公開したい場所に指定する。」それだけで完成です。

このTips では基本的なシングルページの追加・編集・削除方法と、PowerPoint を Web 形式で保存したファイルを開く方法を説明します。

このTips は以下の内容を含んでいます。

シングルページの追加と表示

シングルページの設定変更と削除

補足事項

シングルページの追加と表示

シングルページをコースのどこに（コースメニュー？オーガナイザページ？）追加するかをあらかじめ決めておきます。また、新しいウィンドウで表示するか、同じブラウザウィンドウで表示するかを決めておきます。この設定は追加した後でも変更可能です。

手順

1. ナビゲーションバーの「デザイナー用メニュー」の下で、「ページ・ツールの追加」をクリックします。ページ・ツールの追加画面が表示されます。
2. 「ページ」の下で、「シングルページ」をクリックします。シングルページの追加画面が表示されます。
3. 必要事項を入力します。（図 1 参照）
対象とするファイルを **ブラウズ...** をクリックして指定します。次に、新しくブラウザを開くかどうかを指定し

1 オーガナイザページは、追加していない場合、ホームページのみになります。ここに表示するには、アイコンつきかテキストリンクだけかなどを選択することができます。

ます。ナビゲーションボタン²を表示するかどうかは、新しくブラウザを開くという設定にした時に有効になります。

4. 最後に、追加をクリックします。すると、**シングルページが追加されました**画面が表示されます。
5. 「戻る」をクリックすると、シングルページを追加した画面が表示されます。
6. 4. で指定した場所にシングルページが作成されていることを確認します。作成されているリンクを実際にクリックして内容を確認めます。

図 1 : シングルページの追加画面

PowerPoint のファイルを

シングルページとして公開する時は？

PowerPoint を Web 形式で保存したファイルは、以下ののようなディレクトリ構成になっています。このトップディレクトリに作成された HTML ファイル（以下の例の場合、<ファイル名>.html）をシングルページとして指定します。

```
----<ファイル名>.html
|
+-<ファイル名>.files----XXXX.html
                        +-XXXX.js
                        +-XXXX.xml
                        +- ... (その他多数のファイル)
```

2 「Forward」「Back」「Close」という、ウィンドウ操作に対するボタンです。

Netscape で Web 形式で保存した

PowerPoint のファイルを表示するには？

PowerPoint を Web 形式で保存すると、Netscape 用には Shift_JIS で保存されてしまうため、文字化けを起こしてしまいます。そのため、ブラウザで表示した際自分で表示する文字コードを指定しなければなりません。

注意：シングルページ追加時に「ナビゲーションボタンを表示」を選択している場合、この方法でも表示させることはできません。注意してください。

表示する文字コードを変更する手順は以下のとおりです。

1. 文字化けをしている Netscape ブラウザの「表示」から「文字コード」を選択し、「日本語 (Shift_JIS)」を選択します。(図2参照)
2. ブラウザが再表示され、文字化けが解消されます。

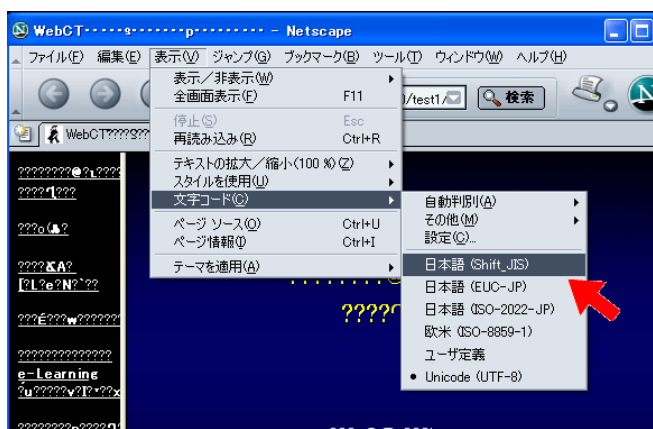


図 2 : Netscape の文字コード選択

シングルページの設定変更と削除

コースメニューと、オーガナイザページ両方に追加している場合は、どちらの作業も行う必要があります。

コースメニューに追加している場合

1. ナビゲーションバーの「デザイナー用メニュー」の下で、「設定変更」をクリックします。すると設定変更画面が表示されます。
2. 「コースメニューの編集」の下で、Go をクリックします。コースメニューの編集画面が表示されます。
3. 「コースメニューリンク」の下で、設定を変更したいシングルページの左にあるチェックボックスにチェックをいれます。(図3参照)
4. 行いたい操作を選択して Go をクリックします。

▶ 編集の場合

「リンクの非表示、非表示解除、編集」の下で、「リンクの編集」を選択し Go をクリックします。シングルページリンクの更新画面が表示されます。変更したい内容を変更して、最後に更新をクリックします。

▶ 削除の場合

「リンクのコピー、移動、削除」の下で、「リンクの削除」を選択し Go をクリックします。警告ダイアログが表示されますが、OK をクリックします。

5. コースメニューの編集画面が再度表示されます。変更が反映されたか、コースメニューからリンクをクリックして確認します。

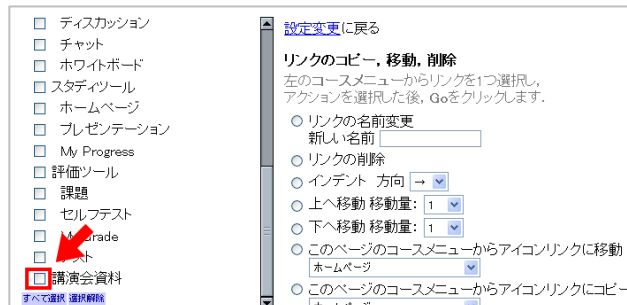


図 3 : コースメニューの編集画面

オーガナイザページに追加している場合

1. シングルページを追加しているオーガナイザページを編集モードで表示します。すると、各ツールの左に、ラジオボタンが表示されます。(図4参照)
2. 編集をおこないたいシングルページの左にあるラジオボタンを選択します。
3. 画面下部にある、「選択したリンクの修正」の下で行いたい操作を選択して Go をクリックします。

▶ 編集の場合

「リンクの編集」を選択し、Go をクリックします。シングルページリンクの更新画面が表示されます。変更したい内容を変更して、最後に更新をクリックします。

▶ 削除の場合

「削除」を選択し Go をクリックします。警告ダイアログが表示されますが、OK をクリックします。

4. シングルページが追加されているオーガナイザページが再度表示されます。変更が反映されたか確かめてください。



図 4 : オーガナイザページの編集画面

補足事項

補足

- シングルページを利用すると、ページトラッキング機能（その素材がどれくらい学生に閲覧されたかなどの統計をとる機能。コンテンツページの各ページが統計をとる対象となります。）が利用できません。この機能するには、コンテンツページとしてファイルを追加しなければなりません。³
- シングルページとして追加できるファイル形式は、Webブラウザで表示できるものであれば特に問いません。

このTips は以下の環境で確認しました。

サーバ : WebCT3.8 日本語版 / RedhatLinux 7.3

クライアントOS : WindowsXP

クライアントブラウザ : IE6.0SP1, Netscape 7.1

(2003年11月13日 瀧 美渚子作成)

³ 別Tips : 「PowerPointのファイルをコンテンツページとする」を参照してください